

令和7年度

# 省エネルギー住宅技術普及促進支援セミナー

(ホールライフカーボンの考え方と住宅の断熱改修の勧め)

## ■ 主旨

住宅を設計するにあたっては、省エネ性能を考慮することに加えて、環境負荷を抑える素材の選定や改修しやすい建築工法など、総合的な視点が大切になります。

ZEH、ZEBが一般的になり、運用時のエネルギーやCO2排出量（オペレーショナル・カーボン）はかなり削減されてきました。今後は、建築時、改修時、解体・廃棄時などのエンボディドカーボンの削減がより重要になってきます。

昨年、国土交通省支援のもと、ISO21930に準拠した非住宅版のWLC（ホールライフカーボン）計算ツールJ-CAT（Japan Carbon Assessment Tool for Building Lifecycle）が公開され、住宅版も準備が進むとともに、2028年度にはWLCの制度化が予定されています。

本セミナーでは、建築分野における環境問題や省エネ・快適性についての研究・開発を進め、技術者の育成にも努める坊垣和明氏に、脱炭素社会の実現に向けたホールライフカーボンの行方と住宅の断熱改修における効果や課題について御講演いただきます。



## 講師 坊垣 和明

東京都市大学名誉教授、前橋工科大学客員教授  
工学博士、一級建築士

1949年兵庫県姫路生まれ。1979年北海道大学工学部建築工学科卒業後、元建設省建築研究所入所（現国立研究開発法人建築研究所）研究員、研究部長、首席研究員。2008年より東京都市大学教授。現在名誉教授。室内環境の快適性、省エネルギー、シックハウス、断熱改修などに取り組む。著書に『寿命を縮める家』（共著、講談社ブルーバックス）、『民家のしくみ』（学芸出版）など。

■ 開催日時 令和8年1月23日（金）  
14:00～16:45 （受付開始 13:30～）

■ 会場 岩手教育会館 多目的ホール  
（住所：盛岡市大通一丁目1番16号）  
（電話：019-623-3301）

■ 定員 100名（先着順）

■ 参加費 無料

## ■ 応募方法

お申込みは、1/21（水）までに県HPの申込みフォームより必要事項を入力してください。申込フォームを御利用いただけない場合は、E-mail若しくはFAXによりお申込みください。



■ CPD 3単位（予定）

■ お問い合わせ 岩手県県土整備部建築住宅課

TEL：019-629-5933 FAX：019-651-4160

E-mail：AG0009@pref.iwate.jp